

LE2

水から生まれ
水へと還る
液化水素

それは
CO₂を出さない
エネルギー

低炭素社会を支える、イワタニの液化水素。



ガス&エネルギーで未来を拓く
Iwatani
岩谷産業株式会社

大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4
東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8
<http://www.iwatani.co.jp>

VSUはGLOCAL。

VSUは、
コンパクトで高効率な
液化酸素・窒素製造装置。

「VSU ネットワーク」
を構築すれば、
グローバル時代の地域経済に
新しい価値が生まれます。

GLOCAL は
Global と Local の合成語
グローバル時代の地域の個性を
GLOCAL とする

Aw エア・ウォーター VSU 検索

あらゆる産業の配管に OSK式伸縮管継手!

株式会社 オスカソカベ
http://www.okuda-sogabe.co.jp E-mail:osk@okuda-sogabe.co.jp

製作営業品目
一般配管用伸縮管継手
熱交換器用伸縮管継手
埋設配管用伸縮管継手
振動吸収用伸縮管継手
原子力用伸縮管継手
各種フレキシブルチューブ
電動式チューブクリナー

創業1925年

本社 〒578-0977 大阪府池田町3-73
大阪事業所 〒578-0977 大阪府池田町3-73
東京事業所 〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目41-8
九州事業所 〒803-0842 北九州市小倉北区東台1丁目9-17
中国営業所 〒713-8103 倉敷市玉島乙島字新湊8255
北海道営業所 〒060-0002 札幌市中央区北2条西13-1-1
大阪工場 〒578-0977 大阪府池田町3-73
奈良工場 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町2-360番
岡山臨海工場 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島(水島港玉島E地区)

高度なモノづくり基盤を支える 産業ガス

海外需要が好調 生産・供給の効率化課題

産業ガスは鉄鋼、化学、エネルギー、自動車、機械、半導体、医療などあらゆる分野で活躍している。三大産業ガスと言われるのが酸素、窒素、アルゴン。酸素は化学的に活性が高く、燃焼関連の用途に、窒素は不活性の性質を持ち、半導体や金属化合物の製造雰囲気ガスなどとして利用される。またアルゴンは高温・高圧でも他の元素と化しにくいのが特徴で、溶接時の高温な金属など反応性の高い物質の雰囲気ガスとして使われる。

これらの製造方法として最も一般的なのが「空気分離装置」と呼ばれるプラントを使った深冷分離法。原料となる空気が不純物などを取り除いた後、圧縮・冷却を繰り返して、できた液体を極低温状態で沸点の差を利用して蒸留し、窒素と酸素に分離する。酸素と沸点が近いアルゴンは、液体酸素の中からアルゴン成分の多いところを取り出して精製する。

産業ガスで国内最大手の大陽日酸は、このプラント製造からガス精製、供給まで一貫して手がける。同社の京浜事業所(川崎市)で製造される空気分離装置は、国内シェア50%。コンパクト化、高効率化、耐震性などをポイントに作られた装置は、国内だけでなく世界40カ国に300台以上増える海外向けへのグローバル対応も課題。辰巳高司常務は「プラント心臓部のコールドボックスは日本で作るが、コンプレッサなど周辺機器は現地調達を進める」とし、円高対応や効率化に取り組み、同事業所から出荷する空気分離装置のうち、4割程度は海外向けにしたい(辰巳常務)。

海上輸送で海外へ出荷される

と、プラントビジネスの拡大を見据える。一方、国内では大ロイヤル群である石油化学コンビナートの再編への対応も進める。例えば千葉地区の石油コンビナート向けでは、従来より小型化した空気分離装置のプラントを2012年5月に子会社の千葉サンセンター(千葉県市原市・袖ヶ浦工場・袖ヶ浦市)に新設。酸素ガスの主用途である酸化エチレンの生産量が低下するのを受け、採算性の高いプラントに更新する。

酸素ガスの生産量はピークのリーマンショック前から需要低減で減らしており、プラント稼働の効率化を図る。ただ、窒素ガスは災害防止の保安用としてある程度維持する必要があり(田中義隆千葉サンセンター常務)とし、新プラントは窒素主体で生産できるようにするという。

これら三大ガスの他にも、産業ガス業界に関わるのは、沸点が最も低く超低温冷却用途などに使われるヘリウム、ドライアイスや飲料などに使われる二酸化炭素、炭酸ガス、燃料電池自動車の燃料として注目される水素などさまざまある。確実にかつ低コストでガスを生産・供給するネットワークの構築を求めて、きめ細かな取り組みが続いている。

世界中どこでも 大陽日酸のプライド。

大陽日酸は、国内はもとより北米、欧州、中国、東南アジアのさまざまな国に産業ガス、その関連機器、装置を提供しています。それぞれの国の基準に合わせ、最適、最良のシステムを提案することは私たちの使命でもあります。そのために産業ガスに精通したスタッフが日夜ユーザーへの安定供給を行うため努力しています。どの国にあっても、どんな場所にあってもいつも同じ品質、オンリーワンの技術を提供できる。大陽日酸のスタッフはこのプライドをもって取り組んでいます。



大陽日酸
The Gas Professionals

東京都品川区小山1-3-26 東洋Bldg.
TEL.03-5788-8015 www.tn-sanso.co.jp